

容器包装プラの分別にご協力ください

容器包装プラスは、私たちの生活中にある身近なリサイクル資源です。「容器・包装」とは、商品を入れていたり包んだりしているもので、中身を出したり使ったりすると不要になる容器や包装をいいます。

材質はプラスチックでも、プラマークのないものや商品の「容器・包装」ではないプラスチックは対象になりません。容器包装プラスチックを資源として有効利用するには品質管理が必要です。ごみステーションに出される透明の指定収集袋には汚れが目立つものや他の材質のものが混在している袋もあります。分別するときには、必ずプラマークを確認して、透明の指定収集袋に入れてごみステーションに出してください。減量化・資源化に向けて、ご協力をお願いします。



みどり園は(公財)日本容器包装リサイクル協会を通じて、民間企業による容器包装プラの再商品化(リサイクル)を行っています。

みどり園からのお願い(容器包装フラ編)

住民の皆さんから『容器包装プラ』の分別について、たくさんのお問い合わせをいただきます。

よくある質問の中から、分別に悩んでしまうお問合わせをクイズにしました。

持続可能な循環型社会の実現に向け、「容器包装プラス」の正しい分別をお願いします。

ごみ博士からの問題

容器包装プラの分別ヒント

ヒント1
○プラスチック製の道具はすべて
「燃えるごみ」

ヒント2
○プラマークがついているか確認

○月×日△曜日

講師 ごみ博士

燃えるごみ

黄色指定袋

プラ

